

CRYSTARIO

EPSON Professional Portrait Printing System

—クリスタリオ導入事例—

大判とは見せるためのもの。

お客様の反応を直に見ているうちにそう気が付きました。以来、今までにはない商品や、販促効果をもたらすものとして活用しています。

網干小林写真館様 <兵庫県姫路市>

今まで四つ切以上のサイズの商品はなかったし、大判に対して新たな営業活動をしたわけでもない。ただ、お客様から頼まれているうちに、使い方が広がった。そうおっしゃる網干小林写真館代表 新免敬章様は、普段の業務の中からヒントを得て、大判を活用した商品やサービスの幅を広げています。

大判パネルに組み合わせた写真、そこにはお客様の物語があります。

「この街のすてきな物語を知っています」こんなキャッチフレーズを掲げたショーウィンドウが写真館の入口に作られています。ここには今、一人のお子さんの色々な写真を一枚のパネルにしたものが飾られています。パネルは、お澄まししている写真、泣いている写真、お母さんに隠れるようにくっついた写真など、普段のありのままを撮り、ストーリー性を持たせて構成されています。

元々は、店内やショーウィンドウのディスプレイ用として、お客様に承諾を得て作られたものでしたが、そのお客様は、お子さんのパネルを見に、何度も来店されたそうです。「掲示終了後にパネルをプレゼントしたら非常に喜ばれ、お茶の間に飾っていただいたようです。そこを訪れた方は、パネルの自慢話を聞く事になったわけですが、そのお客様の紹介で新たなお客様が来てくださるようになりました。」とのこと。こうして網干小林写真館は思わぬ「営業所」と、そこから送り込まれる新規顧客を獲得することになりました。

入り口の掲示は人気があり、ウィンドウに写真が飾られるとお友達を連れて見せに来られるそうです。掲示を希望されるお客様もいて、一種の「街のギャラリー」になっています。

大判と言えば大きな1枚のポートレイトを考へがちですが、小さめの写真を集めてデザインされたパネルの方が、家庭の居間などに飾りやすいようです。



現在、デザインパネルは商品化されています。これも単価や製作時間のかからないクリスタリオだからできること。



離れているからこそいつも見ていたい。そんな思いに答える大判プリント。

新生児や七五三の写真は、おじい様、おばあ様のために焼き増しすることが多いそうです。一緒に暮らし、いつも本人を目の前にしているご両親より、普段離れて暮らしているおじい様、おばあ様の方が、実は写真を頻繁に見られるようです。年齢がら、アルバムに貼られた小さな写真よりも、いつも見えるところに飾っておける大きく引き伸ばしたお孫さんの写真の方が喜ばれる。こんなお客様に対する気遣いに大判プリントが一役買っています。



クリスタリオEXなら、通常の六切りからの引き伸ばしも同じ色そのまま簡単にでき、最近では一歳児の等身大写真も始めています。

学校の社会実習授業にも大判出力を活用しています。

網干小林写真館は、地元の幼稚園から高校まで、十数校で写真撮影を担当されています。その中の網干中学校から、社会実習授業（トライやる）として、毎年何名かの生徒を受け入れています。生徒が仕事の現場に入って、実際の仕事を体験する授業ですが、できるだけ「Craftmanship（職人気質）」を身につけるように、指導されているそうです。大判出力の実習は生徒に人気が高く、以前トライアルを経験した生徒が、クリエイターを目指すようになってくれたことは、やっけて嬉しかったことの一つとのこと。生徒の人気を呼び、今ではトライやるの中でも一番希望が多く、学校からも大きな信頼を得ています。



アルバムの写真以外に、EX-7000を使って生徒が作った掲示物を引き伸ばして、校内ポスターを作るサービスをしています。網干中学の生徒達はとても熱心で、楽しいアイデアも豊富。良いコミュニケーションの場となっています。

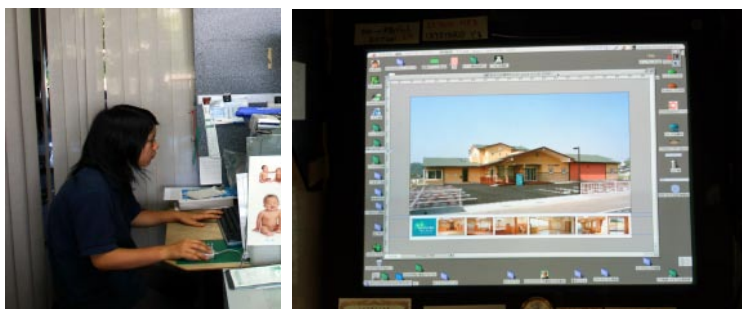


地元に着した「街の写真館」だからこそできることがある。

客先工務店の営業ツールに採用された 大判竣工写真

これまででも工務店の施工写真等を撮影をしてきましたが、あるビルの竣工写真を撮影したとき、その写真を大判に引き伸ばして工務店に見せたところ、ビルのオーナーが社長室とホールに飾りたいと熱望されて、もう一枚追加で購入されました。

今では、工務店自身の竣工プレゼントの必需品として必ず発注していただいています。



クリスタリオEXは、複雑な編集も自在。

過去の写真をデジタル化して 地元スポーツクラブの歴史をパネルに編集

網干JVCは長年に渡り、記念写真を撮影している地元バレーボールクラブです。30周年の記念行事の際、過去に撮影した各年の記念写真30年分を改めてデジタル化し、クラブの歴史を綴ったパネルを製作しました。クラブの入り口に常設で飾られることになり、他の地元のクラブやサークルからも製作依頼がくるようになりました。



デジタルだから、
アイデアを簡単に
形にできる

集合写真+決めポーズの組み合わせで 自分だけの記念パネルを作成

サークルやクラブ、お祭りなどの記念写真の場合、KGサイズの集合写真が1枚という依頼が多かったのですが、一人一人の決めポーズと集合写真を、一緒に大判パネルにデザインしたものを提案しています。集合写真の中に小さく写った自分の子供を捜す親御さんを見ていて思いついたものですが、親御さんたちに大変喜ばれ、オーナーにも好評です。



地元のお客様を撮り続け、数々の賞を受賞。

駅前掲示板など公共の場の写真パネルを無償 で作成。大判パネルのおもしろさをアピール

駅前や商工会議所等、公共の場に掲示される案内広告などのパネルは、現在、無償で引き受けています。こうしたパネルのみ、写真館のロゴと連絡先を入れさせていただいています。たくさんの方に大判からできる写真のおもしろさを知ってもらえるといいと思っています。

網干小林写真館で写真を撮ったお客様が、頼まれたわけでもないのにこの写真館を知り合いに紹介してくださる。それは、この写真館が、ユーザーが喜ぶこと、望むことをちゃんと知っているから。地元のお客様との間に築かれた深い信頼関係に支えられた理想的な「街の写真館」の姿ではないでしょうか。

EPSON

エプソン販売株式会社

〒160-8324

東京都新宿区西新宿6-24-1西新宿三井ビル24階